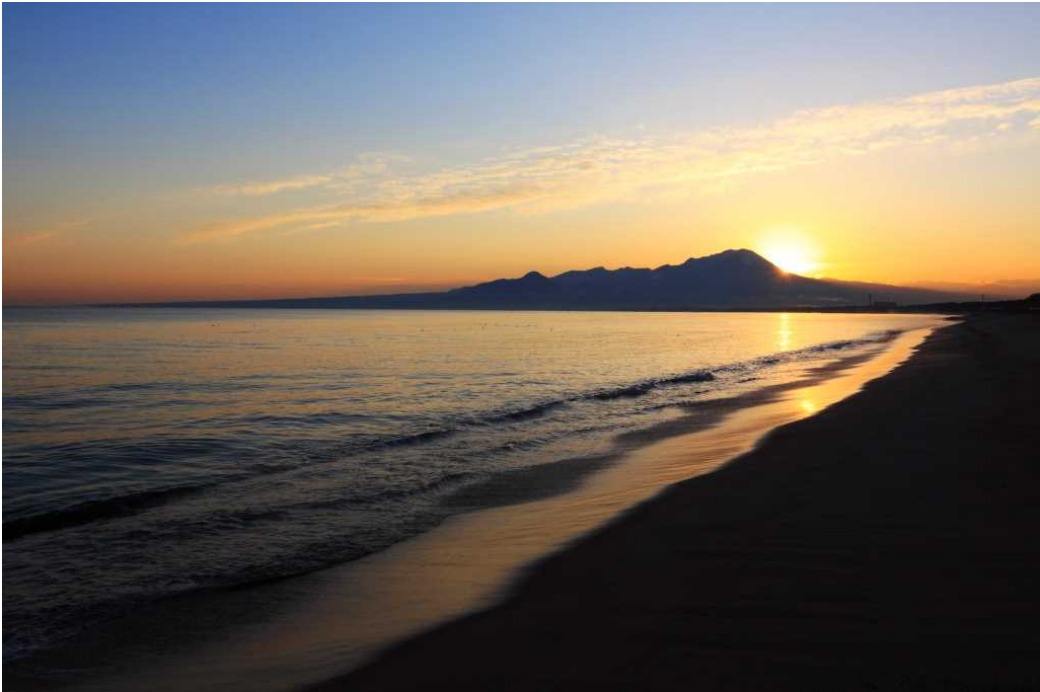


2013年度

(平成25年度)

# 海外技術研修員等 研修報告書



夜明けの伯耆富士

鳥 取 県

## はじめに

海外技術研修員等の受入事業は、将来を担う海外の青年を「海外技術研修員」や「県費留学生」等として招き、必要な技術を習得していただくものです。派遣元地域の発展に貢献する人材を鳥取県において養成することにより、鳥取県と各地域の相互理解と友好親善を深めるとともに、経済関係を含む幅広い分野の交流の基盤を整備することを目的としています。

鳥取県は、1987年度、友好関係にある中国河北省から「農業研修生」「緑化研修生」として5名を受け入れて以来、25年以上にわたり、ブラジル、中国、韓国、モンゴル等から多くの研修生を受け入れてきました。2013年度までに本県で受入れを行った研修生は、計303名となりました。

本年度は、自治体職員交流研修員として中国吉林省から金春蘭さんを、韓国江原道相互派遣研修員として鄭周教さんを、そして海外技術研修員としてモンゴル中央県からバヤルサイハン・ムングンゾルさんの3名の研修生を受け入れました。

これら研修員の皆さんは、言葉や気候・生活習慣の違いという壁もありましたが、研修機関の熱心な御指導もあり、技術・知識の習得に励むことができました。また、研修期間を通じての日本語学習のほか、県内および国内各地を訪れ、日本文化への理解を深めるとともに、県民との交流に努められました。

帰国後は、研修期間中に学んだ知識を活かして母国の発展に貢献するとともに、県民の方々から受けた温かさを胸に、わが国との友好の架け橋となってくれと期待しております。

この報告書は、研修員が学んだ内容や日本や鳥取県の印象などをまとめたものです。研修員の皆さんの意気込みと成果を読み取っていただければ幸いです。

最後になりましたが、事業の実施にあたり御協力いただきました関係機関の皆様に、厚くお礼申し上げます。

2014年9月

鳥取県文化観光スポーツ局 交流推進課長 門脇 誠司

# 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 2013年度海外技術研修員等一覧        | 2  |
| 自治体職員協力交流研修員            | 3  |
| 金 春蘭（ジン チュンラン）（中国吉林省）   |    |
| 韓国江原道相互派遣研修員            | 9  |
| 鄭 周教（チョン ジュギョ）          |    |
| 海外技術研修員                 | 23 |
| バヤルサイハン・ムングンゾル（モンゴル中央県） |    |
| 歴代研修員等名簿                | 31 |
| 受入人数総括表                 | 32 |
| 海外技術研修員                 | 33 |
| 中国河北省技術研修生、河北省農林漁業研究者   | 35 |
| 中国河北省農業研修生・緑化研修生        | 36 |
| 中国黒竜江省農業研修生             | 38 |
| 韓国江原道行政実務研修生            | 38 |
| 自治体職員協力交流研修員            | 38 |
| 外務省長期青年招聘事業研修員          | 39 |
| 国際協力機構（JICA）自治体連携研修員    | 39 |
| 国際協力機構（JICA）医療研修員       | 40 |
| ブラジル県費留学生               | 40 |
| ブラジル短期再研修員              | 42 |

## 2013年度海外技術研修員等一覧

### 1. 自治体職員協力交流研修員（1名）

| 国名          | 氏名              | 性別 | 年齢 | 研修分野         | 主な研修先           | 期間                |
|-------------|-----------------|----|----|--------------|-----------------|-------------------|
| 中国<br>(吉林省) | 金 春蘭 (ジン チュンラン) | 女  | 29 | 商工行政<br>国際行政 | 鳥取県商工労働部<br>鳥取市 | 2013.6<br>～2014.3 |

### 2. 韓国江原道相互派遣研修員（1名）

| 国名          | 氏名              | 性別 | 年齢 | 研修分野 | 主な研修先    | 期間                |
|-------------|-----------------|----|----|------|----------|-------------------|
| 韓国<br>(江原道) | 鄭 周教 (チョン ジュギョ) | 男  | 41 | 畜産行政 | 鳥取県農林水産部 | 2013.4<br>～2014.3 |

### 3. 海外技術研修員（1名）

| 国名            | 氏名             | 性別 | 年齢 | 研修分野 | 主な研修先    | 期間                  |
|---------------|----------------|----|----|------|----------|---------------------|
| モンゴル<br>(中央県) | バヤルサイハン・ムングンゾル | 女  | 26 | 農業   | 鳥取県農業大学校 | 2013.10<br>～2013.12 |

# **自治体職員協力交流研修員**

**(中国吉林省)**

## 1. 研修生プロフィール



氏 名 : 金 春蘭 (ジン・チュンラン)  
 年 齢 : 29歳  
 国 籍 : 中華人民共和国  
 出 身 : 吉林省龍井市  
 研修分野 : 商工行政・国際行政

## 2. 研修機関の概要

機関名 鳥取県 文化観光局 交流推進課、国際観光推進課  
 商工労働部 経済産業総室通商物流室  
 商工労働部兼農林水産部市場開拓局 市場開拓課  
 鳥取市 企画推進部 企画調整課  
 経済観光部 経済・雇用戦略課  
 代表者 鳥取県 文化観光局 交流推進課長 門脇誠司  
 国際観光推進課長 (文化観光局副局長兼務) 安本 俊夫  
 商工労働部 経済産業総室通商物流室長 吉川 寿明  
 商工労働部兼農林水産部市場開拓局 市場開拓課長 太田 裕司  
 鳥取市 企画推進部 企画調整課長 岡部 哲彦  
 経済観光部 経済・雇用戦略課長 奥村上 雅浩

## 3. 研修内容

| 月 日   | 研修内容                              |
|-------|-----------------------------------|
| 5/19  | 来日 (東京成田空港到着)                     |
| 5/20  | 研修オリエンテーション (総務省)                 |
| 5/21  | 東京視察                              |
| 5/22～ | 日本語研修 (滋賀県大津市の全国市町村国際文化研修所)       |
| 6/20  | 来県                                |
| 6/24～ | 鳥取県国際交流財団での日本語研修                  |
| 7/1～  | 鳥取県 文化観光局 交流推進課 研修                |
| 7/10  | 知事表敬                              |
| 7/16～ | 鳥取県 文化観光局 国際観光推進課 研修              |
| 7/16  | 香港チャーター便 (EGL ツアーズ) 「初便」 到着歓迎イベント |

|          |  |
|----------|--|
| 7/17～    | 香港 EGL ツアーズインバウンドセミナー                  |
| 8/19     | 鳥取県 市場開拓局 市場開拓課 研修                     |
| 8/19     | 「食のみやこ鳥取県」推進サポーター1000 店舗達成記念式          |
| 8/22     | 「食のみやこ鳥取県」特産品表彰式                       |
| 8/28     | 鳥取県の梨・新品種 新甘泉&なつひめ大試食会（東京）             |
| 8/29     | 鳥取県アンテナショップ5周年記念イベント（東京）               |
| 9/17～    | 鳥取県 文化観光局 国際観光推進課 研修                   |
| 10/4     | 異文化理解体験講座（岩美北小学校）                      |
| 10/19～21 | エコツーリズム国際大会 2013in 鳥取                  |
| 11/1～    | 鳥取県 商工労働部 通商物流室 研修                     |
| 11/15    | 中国交流研修員懇親会（大阪）                         |
| 11/21、22 | 鳥取県企業立地トップセミナー（名古屋）                    |
| 11/23    | 県立図書館での中国朝鮮族の文化紹介・読み聞かせ                |
| 11/24    | 北東アジアまつり2013（境港）                       |
| 11/26    | 異文化理解体験講座（岩美南小学校）                      |
| 11/28    | 異文化理解体験講座（遷喬小学校）                       |
| 12/13    | DBS クルーズフェリー、夢みなとタワー視察                 |
| 1/27～    | 鳥取市で研修                                 |
| 1/28     | まちなか植物工場視察<br>スマートグリッド実証事業現地視察（鳥取市若葉台） |
| 1/29     | ASEAN 留学生モニターツアー                       |
| 1/30     | 鳥取市内 LED 関連企業視察                        |
| 1/31     | JET プログラム参加（鳥取短期大学）                    |
| 2/3      | 鳥取いなば農業協同組合視察                          |
| 2/4      | 県内施設視察（鳥取港、地場産プラザわったいな他）               |
| 2/5      | 鳥取敬愛高校生徒との企業訪問参加<br>（ツーウェイシステム、グッドヒル）  |
| 2/6      | 県内施設視察（青谷和紙工房他）                        |
| 2/9      | 第7回鳥取市地産地消フェア（鳥取）                      |
| 2/13     | 第8回定期展示商談会（大阪）                         |
| 2/17～3/7 | 鳥取県 文化観光局 交流推進課 研修                     |
| 3/3      | 平成25年度海外研修員研修修了式                       |
| 3/9      | 帰国                                     |

## 4. 研修報告

### (1) 本事業に応募した動機

私は吉林省龍井市外事弁公室で働いています。仕事の内容は主に国際交流の推進、龍井市への外資誘致に関する業務です。私は大学在籍中に国際経済と貿易について勉強しました。学校で学んだ知識を活かせる仕事をしたいと考え、現在の仕事を選びました。

龍井市は北朝鮮と接しており、北朝鮮との交流が盛んですが、北朝鮮から投資を受け入れることは難しいのも事実です。龍井市には朝鮮族が多く生活しており、毎年、韓国から多くの観光客が訪れます。韓国企業の投資もありますが、規模的にはまだまだこれからです。

今回、鳥取県での研修を通じて、日本の進んだ経済政策や宣伝戦略を学びたいと考えておりました。日本の優れた宣伝戦略を学び龍井市の PR 活動の参考とし、より多くの方に龍井市の良い点を理解していただきたくとともに、日本を含む多くの地域から投資を呼び込み、龍井市の発展に貢献したいと考え、本事業に応募しました。



オリエンテーション（東京）での各国研修生との記念撮影の様子

### (2) 研修の概要

5月22日から1か月間、全国市町村国際文化研修所で日本語の研修を受け、6月24日から鳥取県で研修を始めました。これまで、鳥取県の文化観光局国際観光推進課、市場開拓局市場開拓課、商工労働部通商物流室及び鳥取市経済観光部で研修を行いました。

#### ①市場開拓課での研修

鳥取県梨の新品種のブランド化のため、東京銀座で開催された鳥取県新品種「新甘泉」と「なつひめ」の大試食会イベントを見学しました。また、食のみやこ鳥取県特産品コンクール表彰式に参加して、鳥取県産の「砂の丘」、「黒らっきょうカレージャン」などを主原料とした加工食品、さらに県産の農林水産の特徴を活かした加工食品の PR と、新商品の販路開拓や販売力を強化する仕組みを学びました。私が住んでいる龍井市にも全国的に有名な梨があるため、今後は同じように梨などの特産品の宣伝を通じて地元の PR を積極的にいき、より多くの人に私の故郷に来ていただきたいと考えております。

#### ②国際観光推進課での研修

鳥取県国際観光推進課では、外国人観光客誘致など国際観光の推進策について研修を受けました。具体的には、海外における鳥取県の認知度を高めるために鳥取県で開かれるスポーツイベントにメディアを招請し鳥取を PR する記事を書いてもらったり、旅行会社と協力して鳥取県の観光地の宣伝や旅行商品の造成を依頼したり、2次交通が発達していない地域において海外観光客が不便なく観光できるように移動手段を充実させる施策等です。鳥取市では3時間以内に自由に観光ができる外国人観光客向けの1000円タクシーが、米子—ソウ



ル便が運行する米子空港では観光地へ便利に移動できる空港リムジンバスが運行していました。また、外国人観光客の旅費負担を減らすためにパスポートで入場料が割引される優遇制度も実施していました。国際観光推進課ではそのほかにも、海外誘客促進事業として様々工夫をしていました。

10月には米子で開催されたエコツアーリズム国際大会に参加しました。エコ

ツアーリズムとは自然環境を損なわない持続可能な観光のひとつとして注目されている考え方です。大会では専門家や行政の関係者が集まり、以前のようなショッピングを楽しむ旅行より景色がきれいなところを旅行する人が増えている点等を発表していました。鳥取にはこのような観光客を満足させる自然、温泉等の観光資源が豊富にあることから、今後、エコツアーリズムの考え方に沿った観光客誘致策等を実施していくようです。



エコツアーリズム国際大会 2013in 鳥取

### ③商工労働部通商物流室での研修

商工労働部通商物流室では、海外における県産品の販路開拓拠点の整備や県産品輸出手続支援など海外販路支援策を実施しています。具体的には、海外に県産品販売拠点を整備する県内企業に対して補助金を出したり、国際貿易の知識が十分でない県内企業に代わって貿易手続きを代行する企業を支援する等の施策を実施していました。

また、鳥取県では県内西部に位置する重要港湾境港の利用促進を目的として、境港定期航路を利用する荷主に対して輸送経

費の一部を助成する等の支援策を実施しています。境港周辺の自治体が運営費を支援する境港貿易振興会では、境港に就航する国際定期航路の輸出入の促進及び貨物誘致を目的として、荷主企業や船社等への境港利用促進活動に取り組んでいます。鳥取県では、この境港貿易推

行会と連携して、境港利用促進のための様々な施策を実施していました。

11月には、鳥取県の推進する施策や企業立地環境をPRし、鳥取県内への企業進出及び県内企業との連携を促進するために、名古屋で「企業立地トップセミナー」が開催されました。期間中は、より多くの企業に鳥取のことを知ってもらうために鳥取特産品で作られた色々な料理を振る舞っていました。また、鳥取県名古屋代表部では企業トップセミナーの開催に合わせて、多くのビジネスマンが利用する地下鉄車両に広告を掲出し、鳥取県の環境をPRしていました。



境港市は「ゲゲゲの鬼太郎」の作者水木しげる氏の故郷としても有名

#### ④鳥取市の経済観光部経済・雇用戦略課での研修

鳥取市経済・雇用戦略課では市民が安心して暮らしながら市の持続的な発展を進めていくために、新たな雇用の場を市内に確保することを目標に掲げて、今後成長が見込まれる産業の振興や支援、雇用創造に取り組んでいました。市民、事業者、経済団体、大学、行政等が連携して、市内の地域資源である特産品や伝統工芸品、優れた技術による製品などのブランド化、高付加価値化に取り組んでいました。また、戦略的な情報発信や販路拡大・開拓に向けた施策も推進していました。

例えば、市内で製造されるLED照明製品の導入促進を図ることによって、市内のLED照明関連産業の活性化に繋げたり、中心市街地の活性化を目的として、空き店舗の解消や新たな起業家を生み出す取り組みを実施していました。他にも鳥取市の特産品・製品やサービスを、インターネットを活用し広く情報発信し、鳥取市及び鳥取市の特産品のイメージアップやブランド化を図るとともに、鳥取市独自のインターネットショップも設立していました。

#### (3) 帰国後の展望

中国に帰って、鳥取県で学んだことを活かして、地元の発展と繁栄に貢献したいと思います。また、鳥取県の長所、素晴らしいところを故郷の人々に紹介し、より多くの人に鳥取のことを知ってもらいたいと思います。そして、鳥取県と吉林省、延辺州間の架け橋になって、経済交流、文化交流等に貢献したいと思います。日本での10カ月はとても早く過ぎました。来日した当初は分からないことや慣れないことが多く、皆様にご迷惑をおかけしましたが、本当に親切にいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のおかげで楽しく研修することができました。皆様と一緒に過ごしたこの10カ月は私にとって大切な思い出になると思います。最後に今回お世話になった皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

# **韩国江原道相互派遣研修員**

**(韩国江原道)**

## 1. 研修生プロフィール



氏 名 : 鄭周教 (チョンジュギョ)  
年 齢 : 41歳  
国 籍 : 大韓民国  
出 身 : 江原道 東海市  
研修分野 : 畜産行政等

## 2. 研修機関の概要

機関名 交流推進課、商工労働部兼農林水産部市場開拓局、農林水産部農政課、農林水産部農大学、農林水産部畜産課

代表者 交流推進課長 課長 門脇誠司  
商工労働部兼農林水産部市場開拓局 局長 三木教立  
農林水産部農政課 室長 小西耕一  
農林水産部農大学 校長 安養寺寿一  
農林水産部畜産課 課長 小松弘明

担当者 交流推進課 課長補佐 高務裕子  
商工労働部兼農林水産部市場開拓局 課長補佐 田中稔  
農林水産部農政課 係長 安倍誠己  
農林水産部農大学 課長補佐 山下泰之  
農林水産部畜産課 課長補佐 岡垣敏生

## 3. 研修内容

| 月日        | 研修内容                      |
|-----------|---------------------------|
| 4月2日      | 来日 (米子空港)                 |
| 4月3日      | 鳥取県国際交流財団のオリエンテーション       |
| 4月4日      | 知事表敬                      |
| 4月11日     | 財団で日本語の研修 (6月まで毎週3回、以降1回) |
| 4月9日      | 鳥取県の全般について研修              |
| 4月18, 19日 | 平成25年新規来日青年オリエンテーション参加    |
| 5月8日      | 竹の子堀の体験                   |
| 5月17日     | NHK で K-POP 中国大会広報        |
| 5月18日     | K-POP 中国大会を見学             |

|           |                            |
|-----------|----------------------------|
| 5月29日     | 鳥取県と江原道の障害者福祉交流会参加         |
| 6月3日      | 市場開拓局の事業推進について研修           |
| 6月4日      | 第12回ブランド女子会の会議参加           |
| 6月12日     | 鳥取県東部地区の日韓親善協会定期総会に参加      |
| 6月15日     | Sun-in 未来ウォーク大会参加          |
| 6月28日     | 東京「食のみやこ鳥取県」記者発表会参加        |
| 6月29,30日  | 大阪鳥取フェア参加                  |
| 7月1日      | 明德小学校の地産地消のキャンペーン参加        |
| 7月7日      | スイカ、ナガイモマラソン大会参加           |
| 7月14日     | 扇ノ山の山開き参加                  |
| 7月20日     | 三徳山登り                      |
| 7月27日     | 食のみやこ鳥取県づくり支援交付金の審査会参観     |
| 8月5日      | 鳥取県農林水産業概要研修               |
| 8月6日      | 鳥取県団体现況及び農業災害補償制度研修        |
| 8月7日      | 水産課事業概要研修                  |
| 8月12日     | 経営支援課事業概要研修                |
| 8月13日     | 生産振興課事業概要研修                |
| 8月18日     | 就農視察団現地研修参加                |
| 8月19日     | 平井知事大山乳業新製品広報記者会見参観        |
| 8月21日     | 森林林業振興課事業概要研修              |
| 8月23日     | 鳥取、いなば地域新規販路開拓、販路開拓事業会議参観  |
| 8月26日     | 農地・水保全課事業概要研修              |
| 9月2～13日   | 鳥取農大での研修（2週間）              |
| 9月29日     | 鳥取地震防災フェスタ見学               |
| 10月5日     | 鳥取共進会参観                    |
| 10月7日     | 食のみやこ鳥取県づくり支援交付金（3次）の審査会参観 |
| 10月13,14日 | 鳥取バーガーフェスタ参加               |
| 10月30日    | 鳥取魅力発信番組制作参加               |
| 11月9,10日  | 江原道観光情報PRイベント参加            |
| 11月12日    | 島根県高病原性鶏インフルエンザ発生対応訓練参観    |
| 11月17日    | 第25回タイムフェスティバル参加           |
| 11月19日    | 鳥取県牛肉販売協議会の研修会参加           |
| 11月21日    | 肉牛枝肉共励会参観（中部）              |
| 11月28,29日 | 第28回中国5県全農肉牛枝肉共励会参観        |

|        |                      |
|--------|----------------------|
| 12月2日  | 第6回 JA 鳥取西部肉牛枝肉共励会参観 |
| 12月5日  | 子牛せり参観               |
| 12月15日 | 話してみよう韓国語米子大会参観      |
| 1月11日  | 民団新年会出席              |
| 1月16日  | 子牛せり参観               |
| 1月17日  | 平成25年度畜産技術発表会 参観     |
| 3月3日   | 平成25年海外研修員帰国報告会      |

#### 4. 研修報告

##### ① はじめに

初めての日本の生活は日本語も難しく友達もいないので戸惑うことの連続で寂しかったです。鳥取県の印象は県民と県庁の職員が真面目だと思って、綺麗な町で江原道のような田舎という印象を受けました。そして、江原道と姉妹県である鳥取県についてできる限り知りたかったので、県内を回りながら少しでも見たり聞いたりしようと努力をしました。

##### ② 交流推進課

4月2日、交流推進課に配属された当初は、国際交流財団で日本語の研修を受け、交流推進課では鳥取県の全般について説明をうけました。そして、竹の子掘り体験では日本の農村文化を体験することができました。「平成25年青年オリエンテーション」に参加して、浦富海岸、大山牧場、花回廊など鳥取県の代表的な観光資源を見学しました。5月18日の「K-POP 米子予選」をNHK 鳥取放送局でPRし、見学しました。そして、鳥取県と江原道の障害者福祉交流会に参加して障がい者の家族の苦しみを感しました。



### 【鳥取県と江原道比較】

| 区分         | 鳥取県                   | 江原道              |
|------------|-----------------------|------------------|
| 面積         | 350.73 平方 k m         | 16,866.39 平方 k m |
| 人口         | 585 千人                | 1,550 千人         |
| 予算規模       | 330,482,000 千円        | 317,773,900 千円   |
| 職員数(教育除外)  | 2,833 名               | 4,233 名          |
| 1人当たり所得    | 2,199 千円              | 1,950 千円         |
| 平均気温       | 15° C                 | 10.7° C          |
| 市、町、村(市、郡) | 19 市町村 (4 市、14 町、1 村) | 18 市郡 (7 市、11 郡) |

### ③ 市場開拓局

市場開拓局では東京での「食のみやこ」アンバサダー就任式や大阪「イオン茨木店」での鳥取フェアや明德小学校の地産地消のキャンペーンに参加しました。

「食のみやこ鳥取づくり支援交付金の審査会」は3回も見学することができました。また、「とっとりバーガーフェスタ」にも参加しました。東京で開催された「食のみやこ鳥取県」アンバサダー就任式及び記者発表会



ではタレントの石田夫妻が名誉大使に任命され記者会見を開いていました。大阪の茨木店において開かれた鳥取フェアでは関係者が出店し、鳥取県の名産物及び観光地など鳥取の魅力を発信していました。バーガーフェスタは西歐化された食文化を利用して全国単位の大会を開催するという事でマスコミを通じて鳥取県が全国の注目を受けられる機会となる良いイベントだと思えました。交付金の審査会を見学したところ、審査委員6人中、5人が外部審査員で、審査直後、点数を取りまとめて対象者を発表するという事で、全過程が透明でした。この審査会も江原道に導入したいと思えました。



#### ④ 農政課

農政課で 農業の立地条件など鳥取県の農林水産業の全般について学びました。

就農プログラムに参加する前に現場を訪れ視察する新規就農者現場視察会に参加しました。また、鳥取農業大学で2週間、農業大学の牧場と和牛農家などの現場中心の研修を受けました。下記表を見ると単位面積当たりの生産量の差がありますが、それは作物の品種が違っているためこうした結果が出てきたのではないかと思います。下の表のとおり江原道はジャガイモの生産量が多いので、江原道民は他の地方の方たちから、「カムジャ（韓国語でジャガイモ）」という愛称で呼ばれることがあります。

【主な作物の生産量】

| 品目  | 区分      | 鳥取県    | 江原道     |
|-----|---------|--------|---------|
| 稲   | 面積 (ha) | 14,200 | 35,955  |
|     | 生産量 (t) | 72,000 | 171,012 |
| 麦類  | 面積 (ha) | 108    | 138     |
|     | 生産量 (t) | 186    | 301     |
| いも類 | 面積 (ha) | 189    | 6,332   |
|     | 生産量 (t) | 3,150  | 155,244 |
| 野菜  | 面積 (ha) | 3,088  | 2,950   |
|     | 生産量 (t) | 7,760  | 124,522 |
| 豆類  | 面積 (ha) | 1,240  | 8,349   |
|     | 生産量 (t) | 917    | 13,070  |
| 果実  | 面積 (ha) | 2,420  | 2,213   |
|     | 生産量 (t) | 1,585  | 15,216  |

この表は専門農家と兼業農家の比較ですが、江原道のほうが専業農家の比率が50.9%で高いことが分かります。農家数も約3倍くらいです。

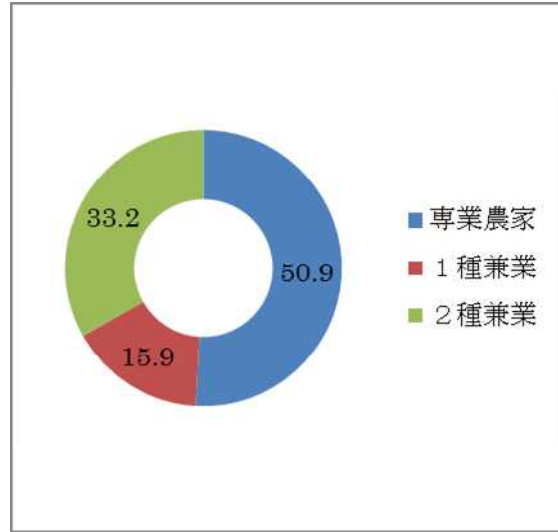
【専業・兼業農家数】

| 区分  | 総農家    | 専業農家   | 兼業農家   |        |        |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
|     |        |        | 計      | 1種兼業   | 2種兼業   |
| 鳥取県 | 21,870 | 4,965  | 16,905 | 2,528  | 14,377 |
|     | 100%   | 22.7%  | 77.3%  | 11.6%  | 65.7%  |
| 江原道 | 71,687 | 36,544 | 35,143 | 11,045 | 23,738 |
|     | 100%   | 50.9%  | 49.1%  | 15.9%  | 33.2%  |





【鳥取県】

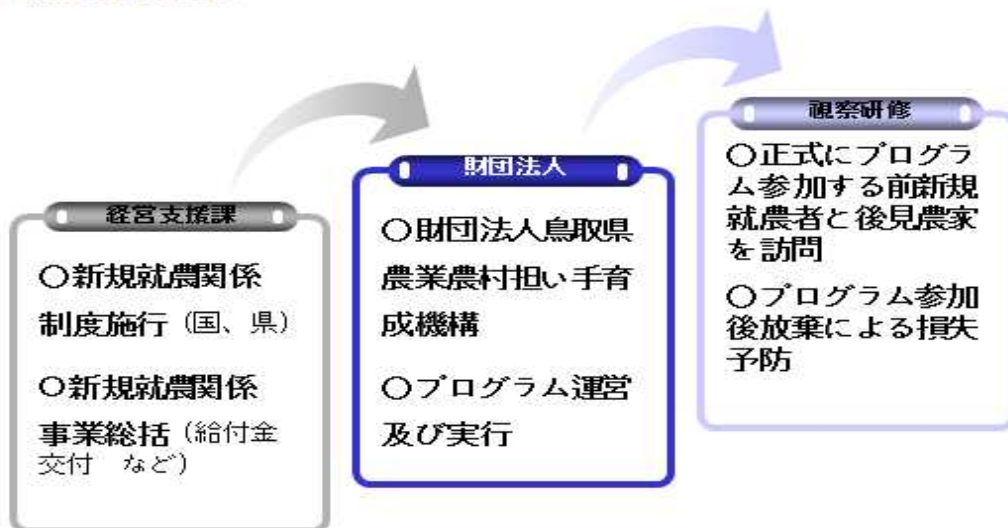


【江原道】



鳥取県新規就農制度の体系として、「経営支援課」は 国と県の 新規就農に関する制度を実行して、新規就農の交付金交付など関係事業を総括しており、「財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構」はプログラム運営及び実行をしています。この制度の特徴は実際の就農プログラムに参加する前に現場を訪れて視察することがあることです。だから、本当に就農プログラムに参加するかどうかを事前に決めることができます。こうした政策を江原道に提案したいと思います。

## ■ 新規就農制度



県立農業大学校は次代の農業を担う人材を育成・確保するため、学生の教育や就農研修を行っています。学生は終了すると短期大学に準ずる学歴を認定され、研修生は 3, 6, 12 か月の各

コースで新技術を習得しています。教育の主な特徴は現場中心の継続的な反復教育を通じて優秀な現場の人材育成と理論に基づいたマニュアルによる徹底した教育です。

下記の写真は、餌作りと生まれた子牛を世話している様子です。和牛の去勢は生後4ヶ月程度で実施して9ヶ月前後に販売していますが、韓国では6ヶ月前後に去勢を実施してすぐ販売しています。去勢の方法は、鳥取県は無血去勢ですが、韓国は手術を通じて去勢するという違いがあります。



畜産環境研修を受けました。鳥取県は糞尿処理において農家の負担と農村の草刈り作業に入る労働力を減らすために放牧事業を実施しています。牛を利用して農村の景観を造成して観光産業と連携すれば他の地域と差別化された観光資源を作り上げることができると思いました。



そして、酪農について鳥取県と島根県を比較してみました。この表を見ると現在は鳥取県が島根県と比べて規模が小さいです。しかし、経産牛の頭数は島根県より少ないのですが、未經産牛を見ると発展可能性が高いことが分かります。

【酪農の主な統計】

| 区分  | 酪農家数    | 頭数       | 1戸当たり<br>飼育頭数 | 1戸当たり<br>経産牛 | 1戸当たり<br>未經産牛 |
|-----|---------|----------|---------------|--------------|---------------|
| 全国  | 19,400戸 | 142,300頭 | 73頭           | 51頭          | 22頭           |
| 鳥取県 | 164戸    | 10,100頭  | 60頭           | 39頭          | 21頭           |
| 島根県 | 151戸    | 10,200頭  | 67頭           | 53頭          | 14頭           |

和牛農家で実習をしました。下記の左側は糞の観察を通じて健康状態を診断する実習で、江原道の研究所で実施したいと思っています。右側の写真は記録による徹底な個体管理を行っているので見習いたい点だと思いました



⑤ 畜産課

畜産課は「食のみやこ鳥取県」を支える畜産物のブランド化及び安定供給を推進しており、ブランド化のため増産体系を構築しています。そして、安心、安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制を整備しています。下記の表をみると資料の調査時期は2か月の差がありますが、今のところ、鳥取県はブランド化のためには増頭が最も重要な点だと思いました。ブランドの基本条件は消費者が必要な時に買うことができることだからです。

【畜産規模比較】

(単位：頭羽)

| 区分          | 鳥取県(H25. 2) |        | 江原道(H24. 12) |           |
|-------------|-------------|--------|--------------|-----------|
|             | 農家数         | 頭、羽数   | 農家数          | 頭、羽数      |
| 肉用牛(和牛、韓牛)  | 368         | 10,600 | 12,239       | 226,730   |
| 乳用牛         | 167         | 10,100 | 282          | 17,693    |
| 豚           | 39          | 63,800 | 410          | 441,609   |
| 鶏(採卵、ブロイラー) | 27          | 14,026 | 9,365        | 7,303,649 |

下記の表をみると1戸当たりの飼育規模からみると鳥取県の大規模化が進んでいることが分かります。

【1戸当たり畜産規模比較】

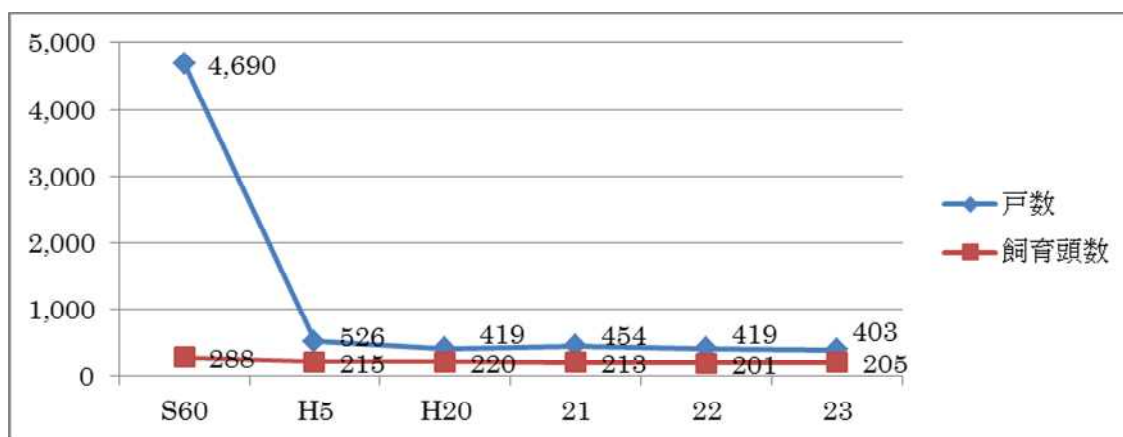
(単位：頭羽)

| 区分          | 鳥取県(H25. 2) | 江原道(H24. 12) |
|-------------|-------------|--------------|
|             | 頭、羽数        | 頭、羽数         |
| 肉用牛(和牛、韓牛)  | 28.8        | 18.5         |
| 乳用牛         | 60.5        | 62.8         |
| 豚           | 1635.9      | 1077.1       |
| 鶏(採卵、ブロイラー) | 519.5       | 797.9        |

下記のグラフは鳥取県の肉用牛の飼育推移です。大規模化が進行しています。農家の数は急に減少しましたが、飼育頭数は変化があまりない事が分かります。

【鳥取県の肉用牛の飼育推移】

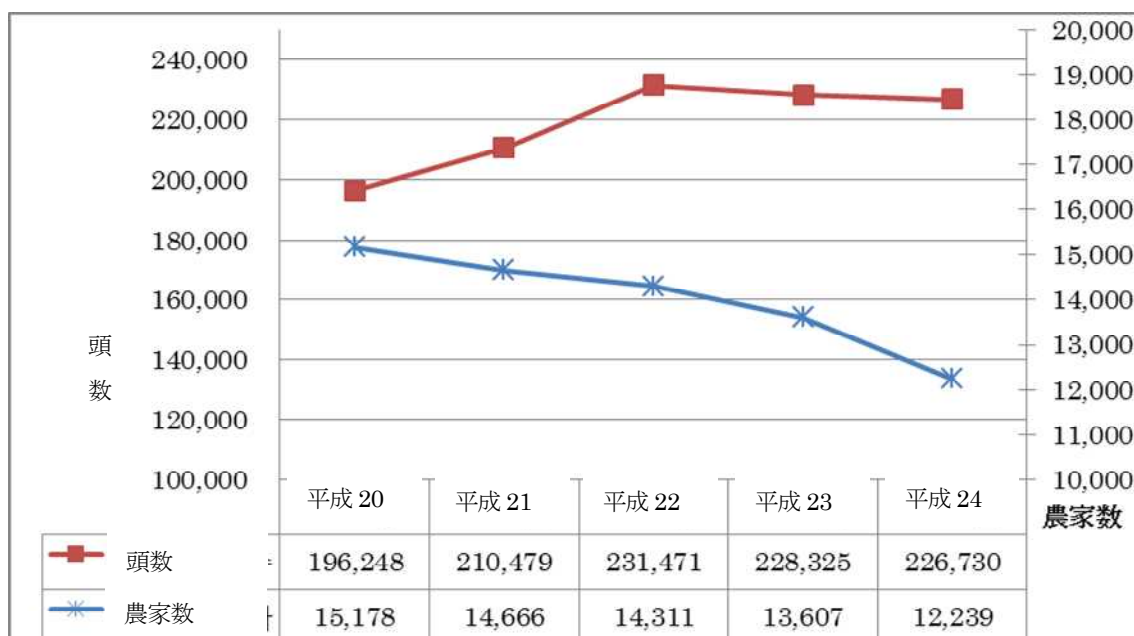
(単位：百頭)



下記のグラフは、江原道の肉用牛の飼育推移です。農家の数が減少していて大規模化が進んでいます。

【江原道の肉用牛の飼育推移】

(単位：頭)



主な畜産物の価格比較です。子牛の価格は飼育の期間差はありますが、江原道については、牛肉の生産費を粗飼料と大規模化などを通じて低くする必要があります。

【主な畜産物価格比較】

| 区分            | 鳥取県 (H25)     | 江原道 (H25.1)   |
|---------------|---------------|---------------|
| 子牛            | 504 千円 (9 か月) | 132 千円 (6 か月) |
| 和牛、韓牛 枝肉 (kg) | 1,543 円 (H23) | 1,333 円       |
| 豚 枝肉 (kg)     | 435 (H23)     | 298 円         |
| 鶏肉 (kg)       | 285 円         | 205 円         |
| 卵 (60g)       | 16.8 円        | 12 円          |

下記は肉用牛等級制度比較です。品種と測定部位が違うので産出の方法も違いますし、等級の基準も違います。

【牛肉の歩留基準値の算出比較】

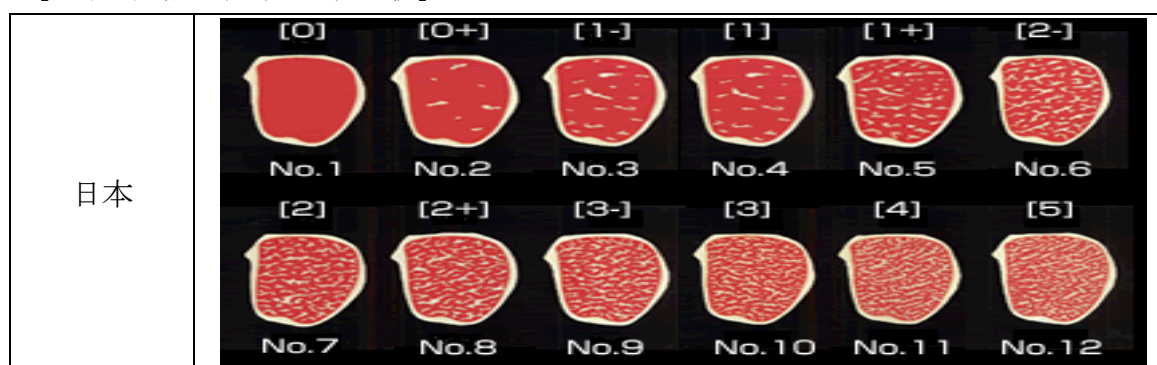
| 日本   | 韓国  |
|--|---|
| $67.37$<br>$+ [0.130 \times \text{胸最長筋面積 (cm}^2\text{)}]$<br>$+ [0.667 \times \text{「ばら」の厚さ (cm)}]$<br>$- [0.025 \times \text{冷と体重量<半丸枝肉 (kg)>}]$<br>$- 0.896 \times \text{皮下脂肪の厚さ (cm)}]$ | $68.184$<br>$- [0.625 \times \text{背の皮下脂肪の厚さ (cm)}]$<br>$+ [0.130 \times \text{胸最長筋面積 (cm}^2\text{)}]$<br>$- [0.024 \times \text{冷と体重量枝肉 (kg)>}]$<br>$+ 3.24$ (韓牛に限り) |

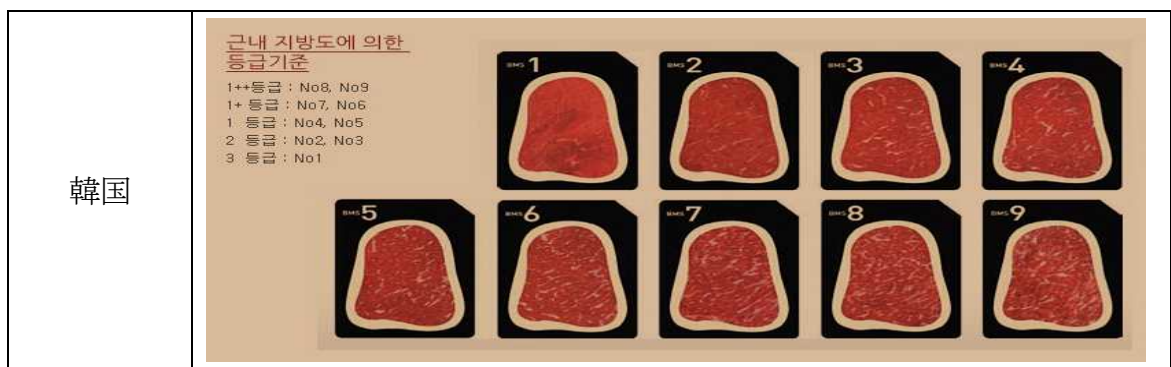
【牛肉の歩留基準値比較】

| 等級 | 日本          | 韓国                |
|----|-------------|-------------------|
| A  | 72 以上       | 67.20 以上          |
| B  | 69 以上 72 未満 | 63.30 以上 67.20 未満 |
| C  | 69 未満       | 63.30 未満          |

日本は下記の通り脂肪交雑基準を12種に区分しており、レベルも高いですが、韓国は脂肪交雑基準を9種に区分しています。

【牛脂肪交雑基準 (B.M.S) 比較】



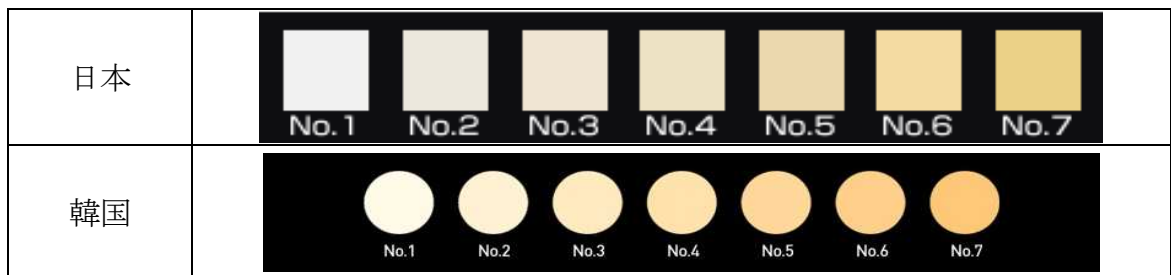


下記について、B.S.C と B.F.S は両国の区分はそれぞれ 7 種で同じですが、品種と餌などが違うので色は差があると思います。

【牛肉色基準 (B. S. C) 比較】



【牛脂肪色基準 (B. F. S) 比較】



実際、島根県では平成 22 年高病原性鳥インフルエンザが発生したことがあるので訓練は実際のように行われていました。情報伝達や各部局の役割及び手順について確認する訓練でした。訓練の重要性を改めて認識しました。

第 28 回中国 5 県全農肉牛枝肉共励会は肉用素牛の生産改良と肥育技術及び肉質向上を図るため、そして、肥育農家の経営安定に資するため中国 5 県が協力して毎年行われています。琴浦の 1 頭が優勝しました。一部の基準は違いましたが、体型の審査基準は韓国とほぼ同じでした。乳牛は韓国より改良の水準が高いことが分かりました。印象的だったのは大会の終始、農家の方々が昼食も牛舎内で牛の横で食べている姿でした。



## ⑥ 研修外の活動

### ア. 知ろう鳥取

鳥取県にきた以上、できるだけ鳥取県についてなるべく多く知ろうと努力しました。そこで、趣味の登山を生かして大山、氷ノ山、扇ノ山、三徳山などに登りました。スイカ、ナガイモマラソン大会などに参加しましたし、しゃんしゃん祭りには踊り子として参加したので一生通じて忘れない経験になりました。

### イ. イベント参加

スイカ、ナガイモマラソン大会などに参加しましたし、しゃんしゃん祭りには踊り子として参加したので一生通じて忘れない経験になりました。

### ウ. その他

東京、四国、神戸、大阪、姫路などいろんなところを個人的に旅行したりしました。



## ⑦ おわりに

この研修により新しい視点で、家族や職場の同僚に接することができる機会になりました。文化が違って言葉が違って、人間としての基本的な考えと感情は変わらないので、一緒に感じることで、共感することができたと思います。鳥取県や鳥取県の方々や鳥取県での経験は一生通じて忘れることができない思い出になりました。もちろん、それは県庁の皆さん、鳥取国際交流財団、県民の皆様などのおかげだと思います。鳥取のことが好きになりました。

鳥取の皆さんありがとうございました。そして、大変お世話になりました。



# **海外技術研修員**

**(モンゴル中央県)**

## 1 研修員プロフィール



氏 名 バヤルサイハン・ムンゲンゾル  
年 齢 26歳  
国 籍 モンゴル  
出 身 中央県  
研修分野 農業

## 2 研修機関の概要

機関名 鳥取県農業大学校  
代表者 鳥取県農業大学校 校長 安養寺 寿一  
指導者 鳥取県農業大学校 准教授 白岩 裕隆 ほか

## 3 研修経過

| 月 日        | 研 修 内 容                     |
|------------|-----------------------------|
| 10 / 6     | 来県 (ウランバートル→仁川→米子)          |
| 10 / 7     | 農業大学校で研修開始                  |
| 10 / 19、20 | エコツーリズム国際大会 2013in 鳥取ほかへの参加 |
| 11 / 25    | 統轄監表敬・報告                    |
| 12 / 2     | 農大での報告会・交流会等                |
| 12 / 3     | 離県 (米子→仁川→ウランバートル)          |

#### 4 研修報告




**研修報告書**  
鳥取県立農業大学校

モンゴル中央省農業研修生  
B.ムンゲンソル  
2013.12.02

### モンゴル中央省の農業概要

| 2011-2012年における実績 |          |                   |
|------------------|----------|-------------------|
| GDPのうち農業産出       | 71%      |                   |
| うち農業             | 28%      |                   |
| 総耕地面積            | 238600ha |                   |
| 農産物生産量           | 穀物       | 92295 ha/ 107871t |
|                  | ジャガイモ    | 5051 ha/ 100805t  |
|                  | その他の野菜   | 993ha/11371t      |
|                  | 耕地面積     | 69503 ha          |

国内で穀物の23%、ジャガイモの3%、その他の野菜の14%を生産している。



農業が盛んな市町村: ツェール町、ウグタールツァイダム町、ホルノール町、ジャルガラント町、バヤンチャングamani町、塩とスンベル町、スンベル町、エルデネサント町、ザーマル町

### 主な研修内容

1. トマトの栽培法
2. キュウリの栽培法
3. その他の野菜の栽培管理
4. リンゴの育て方
5. 肥料の活用
6. 病害虫対策
7. 野菜の収穫、調製、出荷
8. 校内外行事の参加



### 畑の準備



### 畝立・マルチ



準備作業が終了

### トマトの苗



### 2. キュウリ栽培



### 防除作業



### リンゴの講義



### イチゴの管理



## 葉物流の播種作業



## 5. 肥料の活用

## 6. 病害虫対策

モンゴルにおける肥料の使用基準 (1㎡当たり)

| キュウリ  |        |        |          |            |
|-------|--------|--------|----------|------------|
| 肥料の種類 | 窒素(N)g | リン(P)g | カリウム(K)g | カルシウム(Ca)g |
| 砂質壤土  | 6-8    | 4.5-6  | 4.5-6    | 4.5-6      |
| 壤土    | 2-5    | 4.5-6  | 4.5-6    | 9-12       |

| トマト   |        |        |          |            |
|-------|--------|--------|----------|------------|
| 肥料の種類 | 窒素(N)g | リン(P)g | カリウム(K)g | カルシウム(Ca)g |
| 砂質壤土  | 4-7    | 6-9    | 5-12     | 6-9        |
| 壤土    | 3-4    | 4.5-6  | 4-9      | 9-12       |



## 7. 出荷までの流れ



8. 校内行事



## 8. 校外行事





## 歷代研修員等名簿

海外技術研修員等 受入人数総括表

|  | ブラジル | 中 国<br>河 北 省 | 中 国<br>吉 林 省 | 中 国<br>そ の 他 | 韓 国<br>江 原 道 | モンゴル<br>中 央 県 | その他 | 計   |
|--|------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|-----|-----|
| 海外技術研修員<br>(ブラジル 1988 年～)<br>(モンゴル 1995 年～)<br>(吉林省 1995～2003 年) | 35   |              | 12           |              |              | 23            | 1   | 71  |
| 河北省技術研修生<br>(1992～93 年)  |      | 3            |              |              |              |               |     | 3   |
| 河北省農林漁業研究生<br>(1988～2003 年)                                      |      | 26           |              |              |              |               |     | 26  |
| 河北省農業緑化研修生<br>(1987～2003 年)                                      |      | 77           |              |              |              |               |     | 77  |
| 黒龍江省農業研修生<br>(1995 年)  |      |              |              | 3            |              |               |     | 3   |
| 江原道行政実務研修生<br>(1993 年～)  |      |              |              |              | 17           |               |     | 17  |
| 自治体職員協力交流研修員<br>(全 体 1996 年～)<br>(吉林省 1999 年～)<br>(江原道 1998 年～)  |      |              | 14           | 1            | 10           |               | 3   | 28  |
| 外務省長期招聘事業研修員<br>(1995～2000 年)                                    |      |              |              |              |              |               | 6   | 6   |
| JICA自治体連携研修員<br>(1999～2004 年)                                    |      |              |              |              |              | 4             |     | 4   |
| JICA医療研修員<br>(2010 年～)   |      |              |              |              |              | 6             |     | 6   |
| ブラジル県費留学生<br>(1965 年～)   | 60   |              |              |              |              |               |     | 60  |
| ブラジル短期再研修員<br>(2009～10 年)  | 2    |              |              |              |              |               |     | 2   |
| 計  | 97   | 106          | 26           | 4            | 27           | 33            | 10  | 303 |

## 海外技術研修員

| 年 度            | 国籍・出身地  | 氏 名              | 性別 | 研修内容            | 研修先                          |
|----------------|---------|------------------|----|-----------------|------------------------------|
| 1988 (昭和 63)   | ブラジル    | 中原 清治 パウロ        | 男  | 農地灌漑            | 鳥取大学農学部                      |
| 1989 (平成元)     | ブラジル    | 伊藤 誠 パウロ         | 男  | 園芸 (果実処理<br>技術) | 鳥取大学農学部                      |
|                |         | 山根 猛 セルジオ        | 男  | コンピュータ<br>・システム | 鳥取大学工学部、鳥取県情報<br>センター        |
| 1990 (平成 2)    | ブラジル    | 伊藤 万里夫           | 男  | 歯科治療            | 県立中央病院                       |
|                |         | 河上 リジア ベロニカ      | 女  | 理学療法            | 皆生小児療育センター                   |
| 1991 (平成 3)    | ブラジル    | 西尾 リナ 佳代子        | 女  | 建設設計            | 米子工業高等専門学校                   |
|                |         | 菊留 恵 ルシア         | 女  |                 |                              |
| 1992 (平成 4)    | ブラジル    | 河上 ファビオ 竹一       | 男  | システム工学          | 鳥取大学工学部                      |
| 1993 (平成 5)    | ブラジル    | 門脇 エジソン          | 男  | 農業分析化学          | 鳥取大学農学部                      |
|                |         | 加藤 モニカ みち子       | 女  | グラフィック<br>・デザイン | 米子工業高等専門学校                   |
| 1994 (平成 6)    | ブラジル    | 細田 眞一 エルシオ       | 男  | 果樹栽培            | 鳥取大学農学部                      |
|                |         | 米原 ルシアーナ         | 女  | 海水魚栽培           | 県水産試験場                       |
| 1995 (平成 7)    | ブラジル    | 加藤 ベロニカ あけみ      | 女  | 歯科治療            | 県立中央病院                       |
|                |         | 河上 マリシー          | 女  | 企業経営            | 鳥取ガス                         |
|                | 中国吉林省   | 林 建華 (リン ジェンホウ)  | 女  | 衛生行政            | 県医務薬事課                       |
|                | モンゴル中央県 | ダグワドルジ バトバヤル     | 男  | 地方行政            | 県市町村振興課                      |
| 1996 (平成 8)    | ブラジル    | 河井 美智恵 ルシアーナ     | 女  | 臨床検査            | 県立中央病院                       |
|                | 中国吉林省   | 沈 在成 (チン ザイチェン)  | 男  | 商工行政            | 県商政課                         |
| 1997 (平成 9)    | ブラジル    | 西坂 マルリ れいか       | 女  | 会計事務            | 中尾税経事務所                      |
|                |         | 吉田 ますみ ルシー       | 女  | 歯科治療            | 県立中央病院                       |
|                | 中国吉林省   | 陳 香林 (チン シャンリン)  | 女  | 商工行政            | 県商政課                         |
|                | モンゴル中央県 | バヤルバト ボルドバートル    | 男  | 行政一般            | 県市町村振興課                      |
| 1998 (平成 10)   | ブラジル    | 中尾 ソランジェ         | 女  | 広告一般            | デザインスタジオ石山                   |
|                | 中国吉林省   | 曹 仁秋 (ツァオ レンチュウ) | 男  | 商工行政            | 県商政課                         |
|                |         | 杜 軍 (ドゥ ジュン)     | 男  | 環境行政            | 県衛生研究所                       |
|                | モンゴル中央県 | バルガルスレン エルデネバト   | 男  | 農業              | 農業大学校、園芸試験場                  |
| ツェレンドルジ アリマントヤ |         | 女                |    |                 |                              |
| 1999 (平成 11)   | ブラジル    | 岩水 ミリアン 恵美       | 女  | 食品加工            | 大伸水産                         |
|                |         | 高橋 クリスティーナ 理恵    | 女  | 広報・報道           | 新日本海新聞社                      |
|                | 中国吉林省   | 玉 冬輝 (ワン ドンフィ)   | 男  | 商工行政            | 県商政課                         |
|                | モンゴル中央県 | トゥグスオチル バヤルフー    | 女  | 農業              | 農業大学校、園芸試験場、鳥<br>取農業改良普及センター |
| ソソルバラム ウラーンツェグ |         | 女                |    |                 |                              |
| 2000 (平成 12)   | ブラジル    | 西森 由美香           | 女  | 歯科治療            | 県立中央病院                       |
|                |         | 山本 リア            | 女  | 土木              | 県管理課                         |

|              |         |                    |   |       |                        |
|--------------|---------|--------------------|---|-------|------------------------|
| 2000 (平成 12) | 中国吉林省   | 崔 成岩 (ツウイ チョンヤン)   | 男 | 商工行政  | 県経済通商課                 |
|              | モンゴル中央県 | エレンダワー ガンボルド       | 男 | 野菜栽培  | 農業大学校、園芸試験場、鳥取農業改良普及部  |
|              |         | ナワンバルダン トウムルトヤ     | 女 |       |                        |
| 2001 (平成 13) | ブラジル    | 大原 高取 ビビアネ         | 女 | 宣伝・広告 | 鳥取県産業技術センター            |
|              | 中国吉林省   | 呉 英蘭 (ウ イェンラン)     | 女 | 商工行政  | 県経済通商課                 |
|              | モンゴル中央県 | チオイジャムツ バヤラー       | 男 | 野菜栽培  | 農業大学校、園芸試験場、鳥取農業改良普及部  |
|              |         | ソンドイ ウランチメグ        | 女 |       |                        |
| 2002 (平成 14) | ブラジル    | エリカ サナエ カゲヤマ       | 女 | 建築    | 杵村建築設計事務所、米子工業高等専門学校   |
|              | パラグアイ   | 谷口 まゆみ             | 女 | 情報技術  | エコシステムクリエイター           |
|              | 中国吉林省   | 許 長春 (シウ チャンチュン)   | 男 | 環境    | 県衛生環境研究所               |
|              |         | 郭 大衛 (クオ ターウェイ)    | 男 | 商工行政  | 県経済交流課                 |
|              | モンゴル中央県 | スレンホルロ ガンチメグ       | 女 | 野菜栽培  | 農業大学校、園芸試験場、八頭農業改良普及所  |
|              |         | バトジャルガル ツォグトサラン    | 男 |       |                        |
| 2003 (平成 15) | ブラジル    | エリカ ナオミ カトウ        | 女 | 環境    | 県生活環境部                 |
|              |         | ルシアナ ケラ            | 女 | 都市設計  | 県環境政策課、白兔設計事務所、鳥取環境大学  |
|              | 中国吉林省   | 李 守祥 (リ シュショウ)     | 男 | 環境    | 県環境政策課、衛生研究所           |
|              |         | 朴 晟 (ピャオ シュン)      | 男 | 商工行政  | 県経済交流課                 |
|              | モンゴル中央県 | ダシゼベグ チョルーンツェツェグ   | 女 | 農業    | 農業大学校、園芸試験場、鳥取大学農学部    |
| 2004 (平成 16) | ブラジル    | ジナー サユリ イワミズ       | 女 | 建築設計  | 鳥取環境大学                 |
|              | モンゴル中央県 | オンゴードイ ムンフトヤ       | 女 | 農業    | 農業大学校、園芸試験場            |
| 2005 (平成 17) | ブラジル    | サンドラ アケミ ナリタ       | 女 | 報道    | 新日本海新聞社等               |
|              | モンゴル中央県 | ウダバルバダム エルデネバト     | 男 | 農業    | 農業大学校、園芸試験場            |
| 2006 (平成 18) | ブラジル    | エリキ フナバシ           | 男 | 食品流通  | 中井酒造株式会社、県市場開拓監、県文化観光局 |
|              | モンゴル中央県 | ゲンデンプレブ ガンバト       | 男 | 農業    | 農業大学校、園芸試験場            |
| 2007 (平成 19) | ブラジル    | ミリアン ハルキ キノシタ      | 女 | 福祉保健  | 総合療育センター               |
|              | モンゴル中央県 | バルジンニヤム バトソーリ      | 男 | 農業    | 農業大学校、園芸試験場            |
| 2008 (平成 20) | ブラジル    | マルガレッタ タエコ フカクサ    | 女 | 国際貿易  | ㈱さかいみなと貿易センター          |
|              | モンゴル中央県 | トゥグスオチル バヤルフー      | 女 | 農業    | 農業大学校                  |
| 2009 (平成 21) | ブラジル    | アレシャンドレ アラキ        | 男 | 放送関係  | 中海テレビ                  |
|              | モンゴル中央県 | ミヤグマル ダシドラム        | 女 | 農業    | 農業大学校                  |
| 2010 (平成 22) | ブラジル    | ジェシカ ユリ ネブヤ        | 女 | 広告業   | ㈱エス・アイ・シー              |
|              | モンゴル中央県 | ルンデー ツォグトバヤル       | 男 | 農業    | 農業大学校                  |
| 2011 (平成 23) | ブラジル    | ヘルソン ユーゾウ カミムラ シミズ | 男 | 人事管理  | ㈱インタープロス               |
|              | モンゴル中央県 | ツェレンドルジ・アリマントヤ     | 女 | 農業    | 農業大学校                  |

|            |         |                 |   |       |          |
|------------|---------|-----------------|---|-------|----------|
| 2012(平成24) | ブラジル    | バウロ エンリケ オヤマ    | 男 | IT 技術 | 株式会社ケイズ  |
|            | モンゴル中央県 | ナワーンバルダン トゥムルトヤ | 女 | 農業    | 鳥取県農業大学校 |
| 2013(平成25) | モンゴル中央県 | バヤルサイハン ムングンゾル  | 女 | 農業    | 鳥取県農業大学校 |

### 中国河北省技術研修生

| 年 度       | 氏 名            | 性別 | 研修内容  | 研修先       |
|-----------|----------------|----|-------|-----------|
| 1992(平成4) | 臧 恩宝(ズァン エンバオ) | 男  | 自動車整備 | 倉吉高等技術専門校 |
| 1993(平成5) | 何 利華(ホ リーホァ)   | 男  | 自動車整備 | 倉吉高等技術専門校 |
|           | 王 軍(ワン ジュン)    | 男  |       |           |

### 中国河北省農林漁業研究者

| 年 度        | 氏 名             | 所 属       | 性別 | 研修内容   | 研修先     |
|------------|-----------------|-----------|----|--------|---------|
| 1988(昭和63) | 殷 録閣(イン ルーコウ)   | 水産研究所     | 男  | 栽培漁業   | 栽培漁業試験場 |
|            | 何 建平(ホー チンピン)   | 秦皇島市畜牧水産局 | 男  |        |         |
| 1989(平成元)  | 閻 乃庚(エン ダイコウ)   | 農林科学院     | 男  | 果樹栽培   | 果樹野菜試験場 |
|            | 李 光照(リ グァンジャオ)  |           | 男  |        |         |
| 1990(平成2)  | 焦 長明(チャオ チャンミン) | 農林科学院     | 男  | 生物工学   | 果樹野菜試験場 |
| 1991(平成3)  | 程 增書(チョン ゾンシュ)  | 農林科学院     | 男  | 生物工学   | 果樹野菜試験場 |
|            | 高 延庁(ガオ イェンティン) | 河北省林業局    | 男  |        |         |
| 1992(平成4)  | 張 麗潔(ジャン リジェ)   | 農林科学院     | 女  | 果樹栽培   | 園芸試験場   |
|            | 崔 洋(ツイ ヤン)      |           | 男  | 生物工学   | 鳥取大学    |
| 1993(平成5)  | 吐 永清(トゥ ヨンチン)   | 固安県蔬菜管理局  | 男  | 野菜栽培   | 園芸試験場   |
|            | 曾 憲坤(ゾン シェヌクウス) | 永清県林業局    | 男  | 砂地果樹   |         |
| 1994(平成6)  | 高 志傑(ガオ ジジエ)    | 農林科学院     | 男  | 野菜栽培   | 園芸試験場   |
|            | 張 素芳(チャン スーファン) |           | 女  | 土壌肥料   | 農業試験場   |
| 1995(平成7)  | 齊 秀菊(チィ シウジュ)   | 農林科学院     | 女  | 野菜病害防除 | 園芸試験場   |
| 1996(平成8)  | 高 林森(ガオ リヌセヌ)   | 農林科学院等    | 男  | 甘柿栽培   | 園芸試験場   |
|            | 高 延庁(ガオ イェンティン) |           | 男  | 花き栽培   |         |
|            | 溢 春秀(イ チュヌシウ)   |           | 女  |        |         |
|            | 及 華(ジィ ホァ)      |           | 女  |        |         |
| 1997(平成9)  | 孫 嵐国(スヌ ラヌグオ)   | 農林科学院     | 男  | 果樹栽培   | 園芸試験場   |
| 1998(平成10) | 楊 建波(ヤン ジェヌボ)   | 大名県林業局    | 男  | 果樹栽培   | 園芸試験場   |
| 1999(平成11) | 姜 玉生(ジァン ユイション) | 固安県蔬菜管理局  | 男  | 野菜栽培   | 園芸試験場   |
| 2000(平成12) | 李 克健(リ コウチン)    | 曲陽県林業局    | 男  | 果樹栽培   | 園芸試験場   |
|            | 王 明秋(ワン ミンシュウ)  | 農林科学院     | 男  | 野菜栽培   |         |
| 2001(平成13) | 馮 樹亮(フォン シュリアン) | 農林科学院     | 男  | 防除技術   | 園芸試験場   |
| 2002(平成14) | 鄭 礼(チョン リー)     | 農林科学院     | 男  | 防除技術   | 園芸試験場   |
| 2003(平成15) | 鄭 礼(チョン リー)     | 農林科学院     | 男  | 防除技術   | 園芸試験場   |

中国河北省農業研修生・緑化研修生

| 年 度          | 区分  | 氏 名               | 性別 | 研修内容        | 研修先及び受入農家           |                    |
|--------------|-----|-------------------|----|-------------|---------------------|--------------------|
| 1987 (昭和 62) | 団長  | 邱 濟民 (テイ ジーミン)    | 男  | 果樹栽培        | 東伯郡関金町 山本守夫氏        |                    |
|              | 副団長 | 王 国華 (ワン グォホァ)    | 男  | 野菜栽培        | 倉吉市 河本増雄氏           |                    |
| 1987 (昭和 62) | 団員  | 高 延庁 (ガオ イエンティン)  | 男  | 果樹栽培        | 東伯郡東伯町 河本茂氏         |                    |
|              |     | 張 風栄 (ジャン フォンロン)  | 男  | 花き栽培        | 気高郡鹿野町 今本徹氏         |                    |
|              |     | 王 迎濤 (ワン インタオ)    | 男  | 果樹栽培        | 倉吉市 田中秀人氏           |                    |
| 1988 (昭和 63) | 団長  | 張 連仁 (ジャン リエンレン)  | 男  | 果樹栽培        | 倉吉市 福井光隆氏           |                    |
|              | 副団長 | 韓 振延 (ハン ジェンイェン)  | 男  |             | 東伯郡関金町 山本守夫氏        |                    |
|              | 団員  | 王 強 (ワン チァン)      | 男  |             | 東伯郡赤碕町 石賀昭一氏        |                    |
|              |     | 彭 進友 (ボン ジンイォウ)   | 男  |             | 倉吉市 松本俊一氏           |                    |
| 1989 (平成元)   | 団長  | 邢 永才 (ジン ヨンツァイ)   | 男  | 果樹栽培        | 農業大学校、西伯郡中山町 井上智光氏  |                    |
|              | 団員  | 梁 義春 (リャン イーチュン)  | 男  |             | 農業大学校、西伯郡会見町 赤井利幸氏  |                    |
|              |     | 徐 東端 (シュイ ドンドァン)  | 男  | 野菜栽培        | 農業大学校、倉吉市 上村富士雄氏    |                    |
|              |     | 蔣 喜田 (ジャン シーチァン)  | 男  |             | 農業大学校、東伯郡大栄町 梅津良善氏  |                    |
| 1990 (平成 2)  | 団長  | 王 振一 (ワン ジェンイ)    | 男  | 果樹栽培        | 農業大学校、倉吉市 大野俊一氏     |                    |
|              | 団員  | 周 延文 (ジョウ イアンウエン) | 男  | 野菜栽培        | 農業大学校、東伯郡北条町 石川孝平氏  |                    |
|              |     | 劉 福辰 (リュウ フウチェン)  | 男  | 畜産          | 農業大学校、東伯郡東伯町 川本正一郎氏 |                    |
| 1991 (平成 3)  | 団長  | 楊 大字 (ヤン ダユイ)     | 男  | 果樹栽培        | 農業大学校、鳥取市 鈴木初巳氏     |                    |
|              | 団員  | 張 少飛 (ジャン シャオフェイ) | 男  |             | 農業大学校、岩美郡福部村 安田豊実氏  |                    |
|              |     | 高 林森 (ガオ リンセン)    | 男  | イチゴ         | 農業大学校、気高郡青谷町 田中正人氏  |                    |
|              |     | 吳 鉄園 (ゴ ティエユァン)   | 男  | 果樹 (機<br>械) | 農業大学校、八頭郡八東町 秋山宏樹氏  |                    |
|              |     | 席 会民 (シィ ホォイミン)   | 男  |             | 農業大学校、八頭郡郡家町 小林洋吉氏  |                    |
| 1992 (平成 4)  | 団長  | 高 玉軍 (ガオ ユイジュン)   | 男  | 果樹栽培        | 農業大学校、米子市 前田貢氏      |                    |
|              | 団員  | 謝 曉亮 (シェ シャオリアン)  | 男  |             | 農業大学校、西伯郡淀江町 綾木健一氏  |                    |
|              |     | 魏 建国 (ウェイ ジェングォ)  | 男  |             | 農業大学校、西伯郡会見町 石塚誠一氏  |                    |
|              |     | 段 丙武 (ドァン ピンウ)    | 男  |             | 農業大学校、西伯郡名和町 岩井宰氏   |                    |
|              |     | 胡 英輝 (フウ インホァイ)   | 男  |             | 野菜栽培                | 農業大学校、日野郡溝口町 遠藤達也氏 |
| 1993 (平成 5)  | 団長  | 白 韶雪 (バイ シャオシュエ)  | 男  | 果樹栽培        | 農業大学校、東伯郡東郷町 森田久好氏  |                    |
|              | 団員  | 丁 振京 (ティン ジェンジン)  | 男  |             | 農業大学校、東伯郡関金町 藤井一良氏  |                    |
|              |     | 魏 建秋 (ウェイ ジァンチィウ) | 男  |             | 農業大学校、東伯郡赤碕町 入江重吉氏  |                    |
|              |     | 李 志強 (リ ジィチァン)    | 男  |             | 酪農                  | 農業大学校、東伯郡東伯町 徳丸安男氏 |
|              |     | 李 躍進 (リ ユェジン)     | 男  |             | 砂丘園芸                | 農業大学校、東伯郡北条町 柘田富裕氏 |
| 1994 (平成 6)  | 団長  | 張 曉義 (ジャン シァォイー)  | 男  | 野菜栽培        | 農業大学校、八頭郡八東町 小谷広太郎氏 |                    |
|              | 団員  | 王 忠 (ワン ジョオン)     | 男  | 果樹栽培        | 農業大学校、鳥取市 鈴木茂氏      |                    |
|              |     | 陳 雪 (チェン シュエ)     | 男  |             | 農業大学校、八頭郡佐治村 西尾明俊氏  |                    |
|              |     | 榮 新 (ルウオン シン)     | 男  |             | 農業大学校、岩美郡福部村 山根徳之氏  |                    |
|              |     | 邵 吉祥 (シャオ ジィシァン)  | 男  |             | 農業大学校、岩美郡福部村 安田豊実氏  |                    |

|                 |    |                    |                     |      |                           |
|-----------------|----|--------------------|---------------------|------|---------------------------|
| 1995 (平成7)      | 団長 | 孫 風国 (ジュン クニクオ)    | 男                   | 果樹栽培 | 農業大学校、西伯郡大山町 提嶋勇治氏        |
|                 | 団員 | 鮑 紀剛 (バオ チークアン)    | 男                   |      | 農業大学校、西伯郡会見町 赤井剛毅氏        |
|                 |    | 張 威 (チャン ウィ)       | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、西伯郡中山町 秋田実氏         |
|                 |    | 趙 志軍 (チャオ チージュン)   | 男                   |      | 農業大学校、米子市 福島康孝氏           |
| 1995 (平成7)      | 団員 | 千 海良 (ユ ハイリヤン)     | 男                   | 畜産栽培 | 農業大学校、西伯郡名和町 谷永憲雄氏        |
| 1996 (平成8)      | 団長 | 馬 建秋 (マー チェンチュウ)   | 男                   | 果樹栽培 | 農業大学校、東伯郡関金町 藤井一良氏        |
|                 | 団員 | 曹 海峰 (ツァオ ファンフェン)  | 男                   |      | 農業大学校、東伯郡東伯町 岩本典行氏        |
|                 |    | 楊 金昭 (ヤン チンチャオ)    | 男                   |      | 農業大学校、東伯郡東郷町 谷口憲昭氏        |
|                 |    | 崔 増力 (ツイ チェンリ)     | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、東伯郡大栄町 山下正美氏        |
| 馬 国平 (マー クオピン)  |    | 男                  | 農業大学校、東伯郡大栄町 森本真樹男氏 |      |                           |
| 1997 (平成9)      | 団長 | 劉 偉 (リュウ ウェ)       | 男                   | 果樹栽培 | 農業大学校、岩美郡福部村 安田豊美氏        |
|                 | 団員 | 張 孟傑 (ハン モンジェ)     | 男                   |      | 農業大学校、八頭郡八東町 木原剛嗣氏        |
|                 |    | 祈 建増 (チイ ジェンブン)    | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、鳥取市 石井一久氏           |
|                 |    | 姚 聖軍 (ヤオ ションジュン)   | 男                   |      | 農業大学校、八頭郡八東町 小谷広太郎氏       |
|                 |    | 張 加国 (ジャン ジアグオ)    | 男                   | 甘柿   | 農業大学校、八頭郡家町 野田稔氏          |
| 李 鉄山 (リ ティエシヤン) | 男  |                    |                     |      |                           |
| 1998 (平成10)     | 団長 | 張 志安 (ジャン チアン)     | 男                   | 果樹栽培 | 農業大学校、西伯郡淀江町 清水綾子氏        |
|                 | 団員 | 韓 偉 (ハン ウエイ)       | 男                   |      | 農業大学校、西伯郡名和町 米沢誠一氏        |
|                 |    | 封 志平 (フウ チイピン)     | 男                   | 甘柿   | 農業大学校、西伯郡会見町 石塚誠一氏        |
|                 |    | 丁 雪京 (ディン シュエジン)   | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、境港市 渡部武治氏           |
|                 |    | 趙 利波 (チャオ リーブウ)    | 男                   |      | 農業大学校、西伯郡中山町 秋田実氏         |
| 崔 良龍 (ツイ リヤンロン) | 男  | 農業大学校、日野郡日南町 池田尚弘氏 |                     |      |                           |
| 1999 (平成11)     | 団長 | 呉 炳奇 (ウー ジュンウエン)   | 男                   | 果樹栽培 | 農業大学校、東伯郡東郷町 谷口憲昭氏        |
|                 | 団員 | 高 俊文 (カオ ジュンウエン)   | 男                   |      | 農業大学校、東伯郡赤碕町 田中哲馬氏        |
|                 |    | 尼 群周 (ニー チュンチョウ)   | 男                   | 甘柿   | 農業大学校、東伯郡東郷町 福本巧氏         |
|                 |    | 武 斌 (ウー ビン)        | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、東伯郡大栄町 梅津博文氏        |
|                 |    | 王 海東 (ワン ハイドン)     | 男                   |      | 農業大学校、東伯郡東伯町 小前二郎氏        |
|                 |    | 蔣 丙文 (ジャン ビンウエン)   | 男                   |      | 農業大学校、倉吉市 大野俊一氏           |
| 2000 (平成12)     | 団長 | 魏 建国 (ウェイ ジェングー)   | 男                   | 果樹栽培 | 農業大学校、八頭郡八東町 秋山宏樹氏        |
|                 | 団員 | 馬 海国 (マ ハイグー)      | 男                   |      | 農業大学校、気高郡青谷町 長谷川義博氏       |
|                 |    | 楊 端剛 (ヤン ルイガン)     | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、八頭郡八東町 小谷廣太郎氏       |
|                 |    | 魯 明 (ルー ミン)        | 男                   | 野菜栽培 | 農業大学校、八頭郡家町 毛利克征氏         |
| 2002 (平成14)     | 団長 | 王 春龍 (ワン チュンロン)    | 男                   | 林業   | 鳥取県山林樹苗協同組合、林業試験場         |
|                 | 団員 | 肖 鋒 (シアウ フォン)      | 男                   |      |                           |
|                 |    | 于 小軍 (ウィ シアオジュン)   | 男                   |      |                           |
|                 |    | 王 鉄峰 (ワン ティエフォン)   | 男                   | 畜産   | 鳥取県畜産振興協会鳥取放牧場河合谷分場、畜産試験場 |
| 龚 志勇 (グウン チーユン) |    | 男                  |                     |      |                           |
| 2003 (平成15)     | 団員 | 楊 耀耀 (ヤン ヤオホイ)     | 男                   | 林業   | 鳥取県森林組合連合会、鳥取森林管理署、       |

|  |  |                   |   |    |                                 |
|--|--|-------------------|---|----|---------------------------------|
|  |  | 呉 濤 (ウー タオ)       | 男 |    | 鳥取県山林樹苗協同組合                     |
|  |  | 柳 全芬 (リュ チュワンフェン) | 男 | 畜産 | 倉吉家畜保健衛生所、鳥取畜産農業協同組合、大山乳業農業共同組合 |
|  |  | 高 衆迎 (カオ チュンイン)   | 男 |    |                                 |

### 中国黒竜江省農業研修生

| 年度         | 区分 | 氏名               | 性別 | 研修内容  | 研修先及び受入農家           |
|------------|----|------------------|----|-------|---------------------|
| 1995 (平成7) | 団長 | 梁 桂誠 (リャン クイチョン) | 男  | 果樹栽培  | 農業大学校、鳥取市 鈴木茂氏      |
|            | 団員 | 牛 明君 (ニウ ミンチュン)  | 男  | 野菜栽培  | 農業大学校、八頭郡八東町 小谷広太郎氏 |
|            |    | 李 光印 (リ コワンイン)   | 男  | 稲作・果樹 | 農業大学校、八頭郡佐治村 西尾明敏氏  |

### 韓国江原道行政実務研修生

| 年度          | 氏名               | 性別 | 研修内容 | 研修先       |
|-------------|------------------|----|------|-----------|
| 1993 (平成5)  | 崔 炯奎 (チェ ヒョンギユ)  | 男  | 地方行政 | 県市町村振興課   |
| 1994 (平成6)  | 金 星鎬 (キム ソンホ)    | 男  | 地方行政 | 県市町村振興課   |
| 1995 (平成7)  | 李 昇燮 (イ スンソップ)   | 男  | 行政管理 | 県職員課      |
| 1996 (平成8)  | 朴 根泳 (パク グンニョン)  | 男  | 地方行政 | 県市町村振興課   |
| 1997 (平成9)  | 鄭 官容 (チョン グァンヨン) | 男  | 行政一般 | 県環境政策課    |
| 1998 (平成10) | 李 搦烈 (イ グンニョル)   | 男  | 文化行政 | 県教育委員会文化課 |
| 1999 (平成11) | 白 昶錫 (ペク チャンソク)  | 男  | 行政一般 | 県市町村振興課   |
| 2000 (平成12) | 安 鏞辰 (アン ヨンジン)   | 男  | 農業行政 | 県生産流通課    |
| 2001 (平成13) | 鄭 丞弼 (チョン スンピル)  | 男  | 行政一般 | 県市町村振興課   |
| 2002 (平成14) | 金 光善 (キム グァンソン)  | 男  | 農林行政 | 県農林水産部    |
| 2003 (平成15) | 盧 希宣 (ノ ヒソン)     | 女  | 農林行政 | 県農林水産部    |
| 2004 (平成16) | 姜 熙星 (カン ヒソン)    | 男  | 行政一般 | 県総務部      |
| 2008 (平成20) | 崔 豪洵 (チェ ホスン)    | 男  | 行政一般 | 県商工労働部    |
| 2009 (平成21) | 李 美静 (イ ミジョン)    | 女  | 行政一般 | 県教育委員会    |
| 2010 (平成22) | 吉 煥朱 (キル ファンズ)   | 男  | 農林行政 | 県農林水産部    |
| 2011 (平成23) | 鄭 行埈 (チョン ヘンジュン) | 男  | 畜産行政 | 県農林水産部    |
| 2012 (平成24) | 李 京娥 (イ ギョンア)    | 女  | 地方行政 | 県各部署      |
| 2013 (平成25) | 鄭 周教 (チョン ジュギョ)  | 男  | 畜産行政 | 県農林水産部    |

### 自治体職員協力交流研修員

| 年度          | 国籍       | 氏名               | 性別 | 研修内容 | 研修先    |
|-------------|----------|------------------|----|------|--------|
| 1996 (平成8)  | ベトナム     | グエン キム フォン       | 男  | 商工行政 | 県商政課   |
| 1997 (平成9)  | ベトナム     | レ バン クイ          | 男  | 商工行政 | 県商政課   |
| 1998 (平成10) | 韓国 (江原道) | 金 東旭 (キム ドンウク)   | 男  | 観光行政 | 県観光課   |
|             | マレーシア    | モハット ノール ハシム     | 男  | 行政一般 | 県国際課   |
| 1999 (平成11) | 韓国 (江原道) | 黄 貞淑 (ファン ジョンスク) | 女  | 福祉行政 | 県福祉保健課 |
|             | 中国 (吉林省) | 王 霞 (ワン シャア)     | 女  | 環境   | 県衛生研究所 |



|              |          |                 |   |      |            |
|--------------|----------|-----------------|---|------|------------|
| 2000 (平成 12) | 韓国 (江原道) | 全 珍杓 (チョン ジンピョ) | 男 | 福祉行政 | 県福祉保健課     |
|              | 中国 (吉林省) | 趙 青 (ジャオ チン)    | 女 | 環境   | 県衛生研究所     |
| 2001 (平成 13) | 韓国 (江原道) | 金 美慶 (キム ミギョン)  | 女 | 福祉行政 | 県福祉保健課     |
|              | 中国 (吉林省) | 王 立群 (ワン リチュイン) | 男 | 文化行政 | 県国民文化祭推進局  |
| 2002 (平成 14) | 韓国 (江原道) | 林 泰虎 (イム テホ)    | 男 | 福祉行政 | 県福祉保健課     |
|              | 中国 (吉林省) | 王 宏偉 (ワン ホンウエイ) | 男 | 文化行政 | 県国民文化祭推進局  |
| 2003 (平成 15) | 韓国 (江原道) | 元 鴻植 (ウォン ホンシク) | 男 | 福祉行政 | 県福祉保健課     |
|              |          | 南 鎮宇 (ナム ジンウ)   | 男 | 環境行政 | 県生活環境部     |
| 2004 (平成 16) | 韓国 (江原道) | 姜 桐希 (カン ギョンヒ)  | 女 | 福祉行政 | 県福祉保健課     |
|              | 中国 (吉林省) | 徐 波 (シュウ ボウ)    | 男 | 商工行政 | 県経済交流課     |
| 2005 (平成 17) | 中国 (吉林省) | 李 艳苹 (リ イェンピン)  | 女 | 商工行政 | 県経済交流課     |
|              | 中国 (河北省) | 張 碩 (チャン シュオ)   | 男 | 環境行政 | 県環境政策課     |
| 2006 (平成 18) | 中国 (吉林省) | 衣 飛 (イ フェイ)     | 女 | 商工行政 | 県産業開発課     |
| 2007 (平成 19) | 中国 (吉林省) | 杜 春紅 (ドゥ チュンホン) | 女 | 商工行政 | 県産業開発課     |
| 2008 (平成 20) | 中国 (吉林省) | 郝 軍 (ハオ ジュン)    | 男 | 商工行政 | 県産業振興戦略総室  |
|              | 韓国 (江原道) | 朴ブルン (パク プルン)   | 女 | 環境政策 | 県生活環境部     |
| 2009 (平成 21) | 中国 (吉林省) | 周 婧怡 (ジョウ ジンイ)  | 女 | 商工行政 | 県経済通商総室    |
| 2010 (平成 22) | 中国 (吉林省) | 林 曉琳 (リン シャオリン) | 女 | 商工行政 | 県商工労働部     |
|              | 韓国 (江原道) | 金 蘭姫 (キム ナンヒ)   | 女 | 商工行政 | 県商工労働部     |
| 2011 (平成 23) | 中国 (吉林省) | 金 力 (ジン リー)     | 男 | 商工行政 | 県経済通商総室    |
| 2012 (平成 24) | 中国 (吉林省) | 韓 麗花 (ハン リーフア)  | 女 | 商工行政 | 県商工労働部、鳥取市 |
| 2013 (平成 25) | 中国 (吉林省) | 金 春蘭 (ジン チュンラン) | 女 | 商工行政 | 県商工労働部、鳥取市 |

### 外務省長期青年招聘事業研修員

| 年度           | 国籍    | 氏名        | 性別 | 研修内容 | 研修先    |
|--------------|-------|-----------|----|------|--------|
| 1995 (平成 7)  | モンゴル  | ヤンザン セレンゲ | 女  | 商工行政 | 県商工振興課 |
| 1996 (平成 8)  | ミャンマー | ミン イン セイン | 女  | 商工行政 | 県商政課   |
| 1998 (平成 10) | ミャンマー | コ コ ナイン   | 男  | 商工行政 | 県商政課   |
| 1999 (平成 11) | ベトナム  | グエン タイ ビン | 男  | 文化振興 | 県文化振興課 |
|              | カンボジア | サーン ビルナー  | 男  | 商工行政 | 県商政課   |
| 2000 (平成 12) | ミャンマー | ナン キン ヌ   | 女  | 文化振興 | 県文化振興課 |

### 国際協力機構 (JICA) 自治体連携研修員

| 年度           | 国籍         | 氏名               | 性別 | 研修内容          | 研修先    |
|--------------|------------|------------------|----|---------------|--------|
| 1999 (平成 11) | モンゴル (中央県) | バルジンニヤム デルゲルツォグト | 女  | 循環器科医療        | 県立中央病院 |
| 2000 (平成 12) | モンゴル (中央県) | イシ オユンチメグ        | 女  | 内科・産婦人科医療     | 県立中央病院 |
| 2001 (平成 13) | モンゴル (中央県) | ジンベー ビンバジャブ      | 女  | 脳神経外科・脳神経内科医療 | 県立中央病院 |
| 2004 (平成 16) | モンゴル (中央県) | スヘー オユンツェツェグ     | 女  | 産婦人科医療        | 県立中央病院 |

## 国際協力機構（JICA）医療研修員

| 年度         | 国籍        | 氏名            | 性別 | 研修内容   | 研修先    |
|------------|-----------|---------------|----|--------|--------|
| 2010（平成22） | モンゴル（中央県） | サンダグ トゥグスバヤル  | 女  | 産婦人科医療 | 県立中央病院 |
|            |           | ルハグジャヴ ウランチメグ | 女  |        |        |
| 2011（平成23） | モンゴル（中央県） | サンダグ トゥグスバヤル  | 女  | 産婦人科医療 | 県立中央病院 |
|            |           | バトムンフ ゲレルマー   | 女  |        |        |
| 2011（平成24） | モンゴル（中央県） | サンダグ トゥグスバヤル  | 女  | 産婦人科医療 | 県立中央病院 |
|            |           | ドゥゲルドルジ ゲレルマー | 女  | 産婦人科医療 | 県立中央病院 |

## ブラジル県費留学生

| 年度         | 氏名          | 出身市町村(旧名) | 性別 | 大学等  | 学部   | 専攻        |
|------------|-------------|-----------|----|------|------|-----------|
| 1965（昭和40） | 山添 勝子       | 若桜町       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 |           |
| 1966（昭和41） | 中井 佐代子      | 倉吉市       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 児童心理      |
| 1967（昭和42） | 中井 佐代子      | 倉吉市       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 児童心理      |
| 1968（昭和43） | 橋浦 晴江       | 岩美町       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 児童教育      |
| 1969（昭和44） | 橋浦 晴江       | 岩美町       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 児童教育      |
|            | 山添 美智子      | 若桜町       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 農村社会      |
| 1970（昭和45） | 鈴木 陽子       | 鳥取市       | 女  | 鳥取大学 | 工学部  | 建築        |
|            | 伊木 信子       | 倉吉市       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 体育        |
| 1971（昭和46） | 成田 敬        | 米子市       | 男  | 鳥取大学 | 教育学部 | 産業概論      |
|            | 明徳 薫        | 琴浦町（東伯町）  | 男  | 鳥取大学 | 工学部  | 地域計画      |
| 1973（昭和48） | 加藤 ルイザ      | 北栄町（北条町）  | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 教育制度      |
|            | 加藤 輝子 ネリー   |           | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 障害児教育     |
| 1974（昭和49） | 平 ネウザ       | 日野町       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 国際貿易      |
|            | 松下 美智子 エレーナ | 八頭町（船岡町）  | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 社会福祉      |
| 1975（昭和50） | 徳尾 リリア 淑子   | 日南町       | 女  | 鳥取大学 | 医学部  | 労働医学      |
|            | 加藤 早苗 アンナ   | 北栄町（大栄町）  | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 日本語       |
| 1976（昭和51） | 伊藤 初美       | 湯梨浜町（東郷町） | 女  | 鳥取大学 | 工学部  | 建築        |
| 1977（昭和52） | 伊藤 初美       | 湯梨浜町（東郷町） | 女  | 鳥取大学 | 工学部  | 建築        |
|            | 渡部 輝子       | 境港市       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 日本文化・教育制度 |
| 1978（昭和53） | 竹内 綾子       | 倉吉市       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 体育        |
|            | 前原 一禮       | 米子市       | 男  | 鳥取大学 | 農学部  | 農業経営      |
| 1979（昭和54） | 平木 育子       | 米子市       | 女  | 鳥取大学 | 医学部  | 小児科       |
|            | 岩本 増典       | 三朝町       | 男  | 鳥取大学 | 医学部  | 婦人科       |
| 1980（昭和55） | 高見 ロウルデス 早苗 | 倉吉市       | 女  | 鳥取大学 | 医学部  | 細菌学       |
|            | 菊留 暁美       | 三朝町       | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 心理学       |
| 1981（昭和56） | 伊藤 清美       | 湯梨浜町（東郷町） | 女  | 鳥取大学 | 教育学部 | 栄養学       |
|            | 山下 八重子      | 三朝町       | 女  | 鳥取大学 | 工学部  | 地域計画      |

|              |                |           |   |                |        |                |
|--------------|----------------|-----------|---|----------------|--------|----------------|
| 1982 (昭和 57) | 平木 悦子          | 米子市       | 女 | 鳥取大学           | 医学部    | 産婦人科           |
|              | 孝美 アメリア 美知江    | 倉吉市       | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 電機計算機          |
| 1983 (昭和 58) | 霜田 美夕起         | 湯梨浜町(東郷町) | 女 | 鳥取大学           | 医学部    | 難聴治療           |
|              | 橋浦 富代          | 岩美町       | 女 | 鳥取大学           | 教育学部   | 地理学、自然科学       |
| 1984 (昭和 59) | 岩本 デニゼ         | 三朝町       | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 都市計画           |
|              | 岩本 エリーゼ 明己     |           | 女 | 鳥取大学           | 医学部    | 歯科             |
| 1985 (昭和 60) | 加藤 五月 デイジー     | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 教育学部   | 現代日本語基礎教授法     |
|              | 桑田 クリスティーナ 愛子  | 若桜町       | 女 | 鳥取大学           | 医学部    | ウイルス学          |
| 1986 (昭和 61) | 関山 理香 ジュリエッタ   | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 医学部    | 内科学            |
|              | 長田 デルザ         | 倉吉市       | 女 | 鳥取大学           | 医学部    | 衛生産科婦人科学       |
| 1987 (昭和 62) | 河崎 幸子 クレミルダ    | 倉吉市       | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | コンピューター        |
|              | 小村 真澄 マリーザ     | 伯耆町(岸本町)  | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | コンピューター        |
| 1988 (昭和 63) | 武田 さつき ジュリア    | 伯耆町(溝口町)  | 女 | 鳥取大学           | 教育学部   | デザイン           |
| 1989 (平成元)   | 川崎 ミチエ クリスティーナ | 琴浦町(東伯町)  | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 土木材料学          |
| 1990 (平成 2)  | 吉田 美幸 ミリアン     | 鳥取市(福部村)  | 女 | 米子工業高等<br>専門学校 | 建築学科   | 日本の建築技術等       |
| 1991 (平成 3)  | 本橋 敏江 クリスティーナ  | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 知能情報工学         |
| 1992 (平成 4)  | 清水 ラケル         | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 教養部    | 保健体育学          |
| 1993 (平成 5)  | 羽島 月江          | 米子市       | 女 | 米子工業高等<br>専門学校 | 建築学科   | デザイン           |
| 1994 (平成 6)  | 淵田 クリスティーナ あゆみ | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 教養部    | 日本語            |
| 1995 (平成 7)  | 清水 デニーゼ        | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 地質水質学          |
| 1996 (平成 8)  | 西尾 エリーザ 真理     | 鳥取市(河原町)  | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 品質管理           |
| 1999 (平成 11) | 細田 アダウベルト 英二   | 伯耆町(溝口町)  | 男 | 鳥取大学           | 地域教育学部 | 情報処理           |
| 2000 (平成 12) | 大橋 ルシア みちこ     | 智頭町       | 女 | 鳥取大学           | 農学部    | 水質浄化           |
| 2001 (平成 13) | 井上 友子 マルガリータ   | 米子市       | 女 | 鳥取大学           | 農学部    | 農業経営           |
| 2003 (平成 15) | カリーナ メグミ ニシオ   | 鳥取市(河原町)  | 女 | 鳥取大学           | 農学部    | 食品衛生・畜産物<br>加工 |
| 2004 (平成 16) | ウゴ ヤマシロ        | 八頭町(船岡町)  | 男 | 鳥取大学           | 医学部    | 内科学            |
| 2005 (平成 17) | スエナガ アユミ       | 八頭町(郡家町)  | 女 | 鳥取環境大学         | 環境政策学科 | 環境政策           |
| 2006 (平成 18) | ルセリア ユミ イヌマル   | 境港市       | 女 | 鳥取大学           | 地域学部   | 幼児教育           |
| 2008 (平成 20) | ファビオ ユウジ ニシサカ  |           | 男 | 鳥取大学           | 工学部    | 機械工学           |
| 2009 (平成 21) | カチア ルリ モリオカ    | 鳥取市       | 女 | 鳥取大学           | 工学部    | 工業技術           |
| 2010 (平成 22) | アンドレ コウジ ニシサカ  | 米子市、倉吉市   | 男 | 鳥取大学           | 医学部    | 口腔外科           |
| 2011 (平成 23) | カチア エミ タダ      | 米子市、会見町   | 女 | 鳥取大学           | 農学部    | 生物資源環境学科       |
| 2012 (平成 24) | ヂオゴ ケンヂ ニシザカ   |           | 男 | 鳥取大学           | 大学院    | 工学研究科          |

### ブラジル短期再研修員

| 年 度          | 氏 名                   | 出身市町村(旧名) | 性別 | 研修内容                 | 研修先                      |
|--------------|-----------------------|-----------|----|----------------------|--------------------------|
| 2009 (平成 21) | カトウ ペロニカ アケミ          | 日野郡       | 女  | 歯科治療                 | 鳥取赤十字病院歯科口腔外科            |
| 2010 (平成 22) | マルリ レイカ ニシザカ ナ<br>カムラ | 倉吉市       | 女  | 会計事務、化粧品等<br>販売代理店業務 | (株)中尾税経総合事務所<br>(株)シャルビー |

2013年度（平成25年度）

鳥取県海外技術研修員等  
研修報告書

2014年（平成26年）9月

発行 鳥取県文化観光スポーツ局交流推進課

〒680-8570

鳥取市東町一丁目220

電話 0857-26-7122